



2012年 8月 28日発信
ユニバーサルロボット株式会社

手のひら静脈ハイブリッド認証ソフトウェアの共同開発に成功

～世界初！専用装置不要でスマートフォンなどのカメラで
手のひら静脈を利用した認証が可能に～

ユニバーサルロボット株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：岩田英三郎、以下「ユニバーサルロボット」）は、ソフトバンクモバイル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：孫正義、以下「ソフトバンクモバイル」）と共同で、世界で初めて※スマートフォンなどのカメラで、静脈と掌紋を同時に抽出して手のひら静脈から認証可能なハイブリッド型の個人認証ソフトウェアの開発に成功しました。これにより、専用装置を使用せずに、スマートフォンなどのカメラを利用した、汎用的な手のひらの掌静脈による個人認証が実現します。



近年、なりすましなどによる被害防止のため、利用者の生体情報を利用して個人認証を行う技術の普及が進んでいます。ユニバーサルロボットとソフトバンクモバイルは、誰もが安心・安全にインターネットを利用できる環境構築を目的に、共同で手のひら静脈ハイブリッド認証ソフトウェアの開発を進めてきました。

従来の手のひら静脈認証には、静脈を検出するための赤外線を用いた専用装置が必要でしたが、このたびの開発においては、可視光を利用した独自の静脈検出

アルゴリズムを搭載することにより、スマートフォンやスマート家電などに搭載されているカメラによる、手のひら静脈の認証を可能とします。さらに、今回の認証技術は、可視光を利用して取得した手のひらの画像から、静脈と掌紋の形状を同時に抽出するハイブリッド認証を取り入れた、世界で唯一のテクノロジーです。体内情報である静脈の形状はなりすましや偽造が難しい一方で、手のひらの表層情報である掌紋の形状は情報を取得することが容易なため、これらを組み合わせることにより、より高精度で安定した認証を実現します。

この手のひら静脈ハイブリッド認証ソフトウェアをアプリケーションとして、スマートフォンなどに搭載することで、カメラさえあれば、いつでもどこでもインターネットサービスの各種認証やネットバンキングなどの決済認証まで、安全な認証を実現できるようになります。

ユニバーサルロボットとソフトバンクモバイルは、この手のひら静脈ハイブリッド認証ソフトウェアのスマートフォン上での個人生体認証デバイスとしての可能性を追求して技術開発を進め、2012年度中の製品化を目指します。

※ 2012年8月28日時点。当社調べ。

<会社概要>

名称 : ユニバーサルロボット株式会社
設立年月日 : 2005年2月1日
資本金 : 20,000,000円
本社所在地 : 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町1番2号
日本橋遠山ビル2F
代表取締役 : 岩田 英三郎
関連会社 : Universal Robot Hong Kong Limited.
URL : <http://www.urobot.co.jp/>

デモ、取材に随時対応いたします

<本件に関するお問い合わせ>

担当 : 営業企画

E-mail : info@urobot.co.jp